



報道発表資料

2007年12月4日
インフォテリア株式会社

インフォテリア、「ASTERIA」が EAI 製品で 2 年連続トップシェアを確立

インフォテリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853）は、民間調査会社のテクノシステムリサーチ社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：藤田 正雄）の調査の結果、国内 EAI（Enterprise Application Integration:企業データ連携）市場においてデータ連携ミドルウェア「ASTERIA（アステリア）」がマーケットシェアで 2 年連続第 1 位になったことを発表します。

テクノシステムリサーチ社の「2007 年ソフトウェアマーケティング総覧」（2007 年 10 月未発刊）によると、2006 年度の ASTERIA の出荷本数シェアは 21.3%となり、昨年の 18.4%からさらに伸張り、EAI 製品で国内マーケットシェアの 2 年連続第 1 位を獲得しました。

インフォテリア株式会社代表取締役社長/CEO の平野洋一郎は、「ASTERIA の製品シェアが伸びシェア、第 1 位を継続したことは、インフォテリアの提唱する『ノン・コーディング』のコンセプトが幅広く認められてきている結果だと考えております。変化の激しいシステムへの要求を迅速かつリスクを低減させながらデータ連携を行うニーズは年々増加傾向にあり ASTERIA はまさにその点で威力を発揮します。これからも、新しい時代のニーズにマッチした製品の提供に注力してまいります。」と述べました。

ASTERIA は、『ノン・コーディング』をコンセプトとして、データ連携に必要な処理をアイコン化したコンポーネントを用いた GUI ベースの開発環境によって様々なシステムのデータを連携させることが可能なデータ連携ミドルウェアです。これにより社内外の企業システムを超えた Web 上のサービスまでを連携対象とした新しい時代の「つながり」を Simple（簡単）、Speedy（高速）、Safety（安全）に実現します。

インフォテリア株式会社について

1998年に国内初のXML 専門ソフトウェア会社として設立されたインフォテリア株式会社は、ビジネスにおける企業内外の多種多様な「つなぐ」を実現し、コミュニケーションを迅速化、可視化するためのソフトウェアを開発・提供しています。主力製品の「ASTERIA」は大企業、中堅企業を中心に360社以上(2007年3月末現在)の企業に導入されています。

<http://www.infoteria.com/>

Infoteria およびインフォテリアは、インフォテリア株式会社の商標です。ASTERIAは、インフォテリア株式会社の登録商標です。

本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。

テクノシステムリサーチ社「2007年ソフトウェアマーケティング総覧」。

本件に関するお問い合わせ先

インフォテリア株式会社

広報担当：嶋 かおる

TEL：03-5718-1297 FAX：03-5718-1261

E-mail：press@infoteria.co.jp